

地域から発信する 男女共同参画

千葉県男女共同参画地域推進員が令和3年度に実施した取り組みについてご紹介します。

千葉・葛南地域

千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、八千代市、浦安市、四街道市

地域テーマ：新しい生活様式の中で互いに認め合い、地域で繋がろう

10月28日、上野千鶴子さん講演会「性差別をなくすためにあなたができること」を開催し、ジェンダー平等についての様々な事例を、オンラインで分かりやすく講演いただきました。

“家事労働が無報酬、男女格差、非正規雇用の拡大、女性議員が少ない”など差別の実態はまだ少なくありません。疑問には「声をあげる、沈黙しない、傍観者にもならない」など、私たちにできることは身近にあると教えていただきました。



今、SDGsでもジェンダー平等が叫ばれているなか、私もかつてジェンダーについて学びましたが、歩みを止めず、精力的に活動してきた上野先生を目の当たりにして、千葉県の男女共同参画の一層の推進に向けて、推進員として何かしなければの意を強くしました。

市川市：柳沢 泰子さん

東葛飾地域

松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市

地域テーマ：自分らしく樹つ ～勇気をもってチャレンジ～

今年度は2つの講演会を企画。1つ目は9月24日に朝日新聞社編集局長補佐の岡本峰子さんを招き、ジェンダーギャップ指数120位の日本の現状やその要因、現状からの脱出のヒントについてお話しいただきました。講師のお話はわかりやすく説得力があり好評でした。「変化のカギはケアワーク」「身の回りでの一歩から」そんな言葉が私の心に響きました。

メディアの責任として自分たちの足下を見直そうという、朝日新聞社の取り組みも紹介されました。報道の受け手である私たちも、ジェンダーの意識と目を持たなければと感じました。

2つ目は1月21日、川村学園女子大学の内海崎貴子教授による、性別での「らしさ」に囚われず、子ども一人ひとりの個性を大切にする子育てをテーマにした講演会を実施しました。

我孫子市：佐竹 礼子さん

